内外タイムス

THE NAIGAI TIMES

第3153号 （昭和24年6月27日第三種郵便物認可・昭和24年5月27日國鉄特別扱承認第232号）（中華郵政台字第637號執照登記爲第2類新聞紙類・内政内政部登記證内台警字第0136号）

7月11日 月曜日 10日発行
昭和30年西暦1955年

発行所 内外タイムス社
東京都中央区銀座3の5
電話 代表 京橋（56）8646
（直通）販売（〃）0437 広告（〃）3995
編集局 港区芝田村町5の6
電話 代表 芝（43）1163
振替 貯金 口座 東京170071

4版

天気予報
今晩 南の風晴一時曇、北部山沿い一時俄雨。
明日 南の風日中やや強く晴時々曇、暑い。

あすの暦 7月11日・月
旧 5月22日
月齢 21.0
日出 4.33
日入 後 6.59
月出 後 10.11
月入 前 10.10
満潮 前 8.30 後 9.20
干潮 前 2.40 後 2.45
（小潮）

硫安輸出、きわめて好調
引合、供給力越す
『長期安定策』要望さる

世界的な窒素肥料の不足傾向で硫安の輸出は昨年から好調を続けているが、今年もすでに年内の供給力を上回る引合いを各国から受け、肥料二法により輸出産業を目指す硫安工業はようやくその地歩を固めようとしている。三十肥料年度（三十年八月―三十一年七月）の硫安系肥料の輸出ワクは六十一万一千トン（うち硫安は四十九万九千トン）と前年度実績より約七万トン増と決まったが、一方ではこのように生産に対する輸出の割合がふえるにつれて、ここで積極的に輸出の長期安定策を探るべきだという声が通産省、業界の間で起っている。

三十肥料年度の八―十二月の硫安輸出ワクは十九万トン強（尿素その他アンモニア系肥料を除く）と決まっているが、これに対し現在硫安輸出会社にきている引合いだけでも台湾十五万トン、中共五万八千トン（米の見返り残）、韓国九万五千トン、その他東南アジア各国を含めて三十数万トンに達する活況である。いずれも価格はFOBトン六十ドルを超え、国内価格とほぼ同じか、または高い見込みで、当面は供給力を上回る引合いをどうさばくかが問題だが、そのためには今後次のような点を改善する必要があるといわれる。

一、これまで硫安輸出の大部分は中国、韓国、中共の三国向けで占めているが、中国の中共向け輸出メーカーの締出しでみるように三国は微妙な関係にあり、もしこのうちの一つの市場を失えば硫安の輸出はすぐ行詰るという不安定な現状である。したがって今後はこの三国向けはなるべく長期契約を結んで安定するとか、将来のためにやや価格が安くても インド、フィリピン、南米などの新市場の開拓に努めなければならない。

一、二十九肥料年度は内需算定量が内輪にすぎたため、増産分約十二万トンは内需優先の見方から適時に輸出に回すことができなかった。このため好条件の引合いにも応じられなかったが、三十肥料年度は内需量は予定通り確保される見通しなので、増産分はただちに輸出に回して市場確保と外貨獲得をめざした方がいい。

一、内需調整保留分をより合理的に運用すれば輸出に計画性をもたせることができる。三十肥料年度の保留分は十六万トン買上げの計画だが、内需量を十分に見込んでいる上、増産傾向は続いているから、保留分は全量輸出に回すことも可能で、結局輸出ワクは七十七万トンを超えるものとみられる。したがって保留分を春肥需要が終るのと併行して計画的に月別に放出すれば、世界的に硫安不足の時期にいい価格で輸出を ふやすこ とができる。



民主党のお家騒動（中）
深刻に争う二勢力
"古き者"と"新しき者"

〇…合同を目途とする民自両党の政策協定に入るにさきだち、民主党の旧改進系は鳩山首相に四項目の条件をつきつけている。これをつきつけたについては二つのねらいがある。一つは鳩山談では一歩を譲り、総裁の裁断にとにかく従ったものの、これは保守合同を全面的に容認したものではなく、いわば第一ラウンドは三木、岸、河野、砂田氏らの合同派にポイントをかせがせた。だが第二ラウンドからは、この条件をタテとして一歩も退かないとの意味合いである。四項目を橋頭陣地としている訳だ。二つには鳩山首相はズルすぎるというのである。都合のよい方に実に巧みにころがる。朝に松村、大麻、三木（武夫）氏らの反対派の意見をきき「よし大丈夫だ」と思い込んでいると、ドンデン返しにでてくる。このためには太いクサビを打ち込んでおこうとの意味合いだ。

〇…先月二十九日夜、政府与党最高首脳会議が開かれるに先だって松村、三木両相がつきつけたその四項目は

❶選挙に現われた国民の意思は尊重すべきで、軽々に解党・合同はすべきでない。与えられた条件のもとに政権を担当しなければならない。

❷保守合同をさきに打出すべきでない。まず政策を検討すべきであり、合同などによる安定方式は第二義的である。

❸保守結集の進め方にムリがあってはならない。保守政党はまず反省、脱皮の上に結集すべきである。数を集めるだけの保守合同には反対で、党執行部の保守合同を前提とする方針に反対する。

❹しかし現在の党情から総裁の裁断には従うから、総裁はこの考えを十分勘案して対処すべきである。

旧改進系や鳩山直系約八十名の反対派議員の決意が、これに現われているわけだ。だから政策協定をめぐる保守結集の第二ラウンドは「保守党の反省の脱皮」の上において進めることと「選挙に現われた国民の意見を尊重する」ため頭数だけを揃えた野合的結集は避ける、というのだ。

〇…こうした決意は国民に好感をもって迎えられよう。同時に進歩的保守党の完成を目指す松村文相や三木運輸相は一応の理論的ウラ打ちを整え、批判はあるにせよ理想目標をかかげている。ところが保守政党の現状は、そうした理想論や理論体系だけではどうにもならぬところに悲劇がある。謀略、ヤミ取引、駈引き、そして親分子分的な顔のつながりと、金がほとんどの問題を支配してしまう。三木総務会長、岸幹事長、河野農相の方にはその条件も揃いチエ者も多い。お家騒動の大きな原因は、こうした"古き もの"と"新しきもの"の争いでもある。

〇…このことは相手方の自由党にもいえることだ。もちろん緒方・大野派に対する吉田派の対立という感情問題が大きな要素ではあるが、そればかりでなく大野伴睦派の戦前型と池田勇人らの戦後型のいわゆる"考え方"をめぐる本質問題があることも否定できない。とにかく「合同を目途とする」鳩山談話で表面は平静だが、民主党の内部情勢は、刻一刻分裂か脱党かの岐路に近づいているといえよう。


松村文相　大麻国務相　三木運輸相

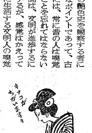
粋人酔筆
色香
滝川政次郎



むかしは婦人の艶なるものを「色香」といった。「色香に迷う」「色香にめでて」というような文句は、謡曲などに盛んに使われている。近代になると、色香の香はなくなって、色ばかりになっている。江戸時代の文学には、情婦、色娘、色里、艶書、色[illegible]等の言葉はたくさん用いられているが、「色香ゆかしき」などという形容詞は、擬古文を除いては殆んど用いられていない。へ山吹きはうわ気で色ばっかりションガイナ、という小唄の文句ではないが、近代は香がぬけて、色ばかりになってしまったのである。それはなぜかというと、日本人の嗅覚が次第に衰えて、匂いに対する関心がだんだん薄くなっていったからであると思う。

このことは、日本の艶色史を観察する者にとってまことに大切なポイントであって、古代の文献を読む場合には、常に昔の人は嗅覚が頗る鋭敏であったことを忘れてはならないのである。およそ人間は、文明が進歩するに従って、頭脳は発達するが、感覚はかえって退化する。特に都会に生活する文明人の嗅覚は、殆んど麻痺状態に陥っている。西洋人は盛んに香水を使用するが、香水の匂いは強烈である。強烈な匂いで刺激しなければ、嗅覚が働かないのは、嗅覚が退化している証拠である。

上代の日本人は、嗅覚が鋭敏で女の色と香を愛でたものと見えて、「雄略紀」には、吉備田狭が自分の妻の艶なることを自慢した言葉に「色もつくろわず、香も加うるなし」とある。上代の日本人が、いろいろの花を頭にかざしたのは、その色のみならず、その香をも賞美したものと解すべきである。平安時代の大宮人は、衣冠に香をたきしめて、袖をひるがえせば、ふくいくたる香気が、相手のおもを打つ ようにしていた。これを追風用意という。むくつけきものゝふ達も、これにならって 箙 に梅が枝を背負って出陣したり、兜に薫物したりした。



円融天皇の御代に、鍼博士丹波康頼が選した「医心方」という書物には、からだ全体から佳い匂いが発散するようにするために、毎日服用する薬の処方箋が載っている。平安時代の貴婦人には、こんな薬を服用して、芳しい体臭を発散する者もあったのであろう。この処方は、唐の医書に拠ったものであるから、古代中国においては、女の香をます方法がいろいろと研究されたことが知られる。六朝時代の文集である「文選」には、宋玉の神女賦が収められているが、その中に「蘭沢ニ沐シテ若芳ヲ含ム」という句がある。蘭沢というのは、蘭花を油に浸した香油である。清の乾隆帝が、中央アジア生れの香妃という美人を寵愛したのは有名な話であるが、この女はからだ中から、悩ましい体臭を発散させる女であったので、香妃と呼ばれたという。

平安時代の婦人は、嗅覚が鋭かったので、夫君の着物についた移り香によって、夫のうわ気を文字通りに「嗅ぎ出した」という。故に「恩賜ノ御衣今ココニ在リ。捧持シテ毎日余香ヲ拝ス」という菅公の詩も、菅公の神経ではなく、菅公の嗅覚であったと考えてよい。鎌倉時代になると、日本婦人の嗅覚もよほど衰えたとみえて、鼻で夫の浮気をかぎ出さずに舌で夫の浮気をかぎ出した話が見えている。

ある武人の女房は、大へんなやきもち屋で、御主人のお供をして出かける夫に、宿場の遊女を相手にしないことを誓約せしめ、その上に、男のものに黄粉を塗りつけた。夫は遊女にその由を告げたところ、遊女は大いに笑って、そんなものは洗い落してしまい、すんだあとで、新しく黄粉を塗っておけばいゝではありませんかといったので、男はそれに従った。

何食わぬ顔で帰館すると、妻はそれを舐めわたしの塗った黄粉には塩気がある筈だのにこの黄粉には塩気がないといって怒り出したというのである。現代の婦人も、鼻で夫の浮気を嗅ぎ出す嗅覚はもつまいが、味覚なら大丈夫だ。ひとつこの手で男の貞操をためされたらどうであろう。

ア大統領、十五日にラジオ放送

【ワシントン九日発AP＝共同】ホワイトハウスのスポークスマンが九日発表したところによれば、アイゼンハワー米大統領は巨頭会談出席のため十五日午後十時半（日本時間十六日午前十一時半）ワシントンを出発するが、出発の直前巨頭会談について十五分間ラジオ、テレビを通じて演説する予定である。





【写真は㊤羽田空港着の葉外交部長、右の白服はワン・ワイタヤコーン・タイ外相㊦歓迎会で握手する葉部長と蔡本社々長】

原爆戦さけよ
世界の著名八学者 六ヵ国に警告文送る

【ロンドン九日発ロイター＝共同】故アインシュタイン博士、湯川秀樹博士ら世界の著名な科学者八名が署名に参加し、原爆戦争反対を広く世界に訴えた共同声明が九日ロンドンで発表された。ノーベル賞受賞者で英国の哲学者バートランド・ラッセル博士は九日ロンドンのカックストン・ホールで記者会見を行い、参集した百余名の記者団にたいし故アインシュタイン博士、湯川秀樹博士をはじめ八名の世界的科学者が署名した共同声明を発表した。

この声明は原子力戦争が人類の滅亡をもたらすものであることを強調するとともに、各国政府にたいしいっさいの紛争を平和的手段で解決するよう強く訴えている。同時にラッセル博士は「この声明文の写しは米、ソ、英、仏、カナダ、中共の六ヵ国政府首脳に送られており、この写しには声明文に盛られた問題について各国政府の意見を発表するよう要請した添書がつけられている」と語った。

この声明文はアインシュタイン博士とラッセル博士との間でまとめられたもので、ブリッジマン教授（ハーヴァード大学）インフェルト教授（ワルシャワ大学）ミュラー教授（インド大学）パウエル教授（ブリストル大学）ロットブラット教授（ロンドン大学）湯川教授（京都大学）ラッセル博士の七名のほか故アインシュタイン博士がさる四月十八日死去する直前に署名している。なお右八名の学者のうちインフェルド、ロットブラット両教授を除く六名はいずれもノーベル賞の受賞者である。

（備考）この声明は発表前には故アインシュタイン博士の遺書として伝えられたが、実はア博士ばかりでなく高名な科学者八名が署名した共同声明であることが明らかにされた。

硫安二二〇万トン
ア系肥料 種別生産計画きまる

アンモニア系窒素肥料の三十肥料年度（八月―明年七月）生産計画はさきに開いた肥料審議会で年間二百七十一万五千トン（硫安換算）と決まったが、このほどその肥料種別内訳と八月―十二月の輸出ワクが次の通り決まった。（硫安換算、単位千トン）

	三十年度計画	二十九年計画
硫安	二、二〇〇	[illegible]
尿素	[illegible]	[illegible]
硝安	[illegible]	[illegible]
硫燐安	[illegible]	[illegible]
塩安	[illegible]	[illegible]
その他	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]

これによると三十肥料年度は前年度計画に比べ約三十万トンの増産になり、このうち硫安で約二十万トン、尿素で九万トン近く増産することになっている。しかし二十九肥料年度の尿素の生産実績は計画をはるかに上回る三十二万トン程度になる見込みであり、さらにメーカーは設備の新増設を計画しているので三十肥料年度も計画を上回るが、逆に硫安の生産は計画に達しないのではないかとみられている。

またア系肥料の大半を占める硫安の需給計画は生産二百二十万トン、前年度繰越九万六千トン、計二百二十九万六千トン、これに対して内需百五十四万トン、保留量十六万トン、輸出四十九万九千トン、計二百十九万九千トンで差引明年度繰越九万七千トン。

米・國府軍事会議
中共空軍の増強対策を討議か

【台北八日発AP＝共同】八日台北で米空軍司令官三名をふくむ米、国府高官の合同会議が開かれた。討議の内容については何も公式発表はないが、中国本土南西部沿岸における中共空軍勢力の増強について討議が行われたもようである。

同会議には米側からキューター在日米極東空軍司令官、真珠湾のスミス米太平洋空軍司令官、フィリピンのリー米第十三空軍司令官、台湾のディヴィス米空軍機動部隊司令官らが参加、国府側からは兪大維国務相、彭孟緝参謀総長らが出席した。

葉部長歓迎会
在日華僑有志

葉公超国府外交部長はサンフランシスコの国連創設十周年記念総会に出席の帰途四日羽田着のPAA機で東京に立寄ったが、在日華僑有志は五日夕港区麻布の餐館酒家で葉部長歓迎会を開き労苦を慰めた。歓迎会には董大使、楊公使、張公使、孫横浜総領事および蔡本社々長をはじめ東京華僑総会々長林以文、蔡枝元、華僑連合総会々長、同前会長陳礼桂、横浜華僑総会々長ら京浜 地方居住の 華僑有力者七十余名が出席したが、席上葉部長は自由中国の国勢が堅実に進展し中共攻略の態勢も日と共に整備されつゝあることを述べ、在日華僑が国府を信頼してますます職場に奮励するよう要望した。

商品週況
…9日…

砂糖 上白は原料手持薄のメーカーが強気ながら、手持筋は弱く国際通貨基金からの吸上げ問題間合せ説もいや気、実需不振のうちに一段安、現物は結局五十銭安見当、先物は深追い警戒人気となってあと戻したものの、結局当月で四十銭、来月で五十銭方続落、双、グラニューも一部メーカーの出し値引下げでおおむね五十銭安。

◇現物（問屋仲間）（市中標準品、斤、単位円）△上白七七・〇〇△上双八三・〇〇△中双八二・〇〇△グラニュー八一・五
◇先物（上白）△七月七七・二〇△八月七六・八
◇東京砂糖御協組発表標準御売値＝上白（店頭渡）七九・五

植物油 （食用）菜種油は原料がやや落着き模様だが、製品はまだ割安の感があって問屋筋の売腰強く、白絞油は一部三千三百円唱えもあって確り保合。大豆油は品薄だが成行き変らず。ごま油は相対区々ながら保合。（工業用）やし油はコプラの輸入に対し綿布の対インドネシア輸出権が決まったあとまだ成約しないが、安値見込薄とみてメーカー筋は八、九月渡で大口一万九千五百円―二万円小口では二万五百円と高唱えから市中も追随して五百高。他は変らない。

◇食用植物油（一斗カン入、現金）（現物、仲間、単位円）△菜種油（国産原料）メーカー物三、一〇〇―三、一五〇△同白絞油（同）同三、一五〇―三、二五〇△大豆白絞油（メーカー物）三、二〇〇―三、二五〇△同特製油（同）三、〇五〇―三、一五〇△ごま油（同）四、六〇〇―五、五〇〇
◇工業用植物油（ドラム入、六〇手形）△亜麻仁油二九、五〇〇―三〇、〇〇〇△ひまし油三三、〇〇〇―三三、五〇〇△支那桐油三六、五〇〇―三七、〇〇〇△やし油一九、五〇〇―二〇、〇〇〇

カン詰（大鉦、一個、単位円）
◇水産類 △真いわし味付（だ円三号）三〇―三一△背黒いわし味付（同）二四―二四・五△真いわし味付（六号）二五・五―二六△真いわしトマトづけ（だ円一号）五〇―五一△かつお味付（平一号）三一―三三△まぐろフレーク（五号）三三―三五△かつおフレーク（同）三一―三三△さば味付（平二号）三〇―三一△さば水煮（同）三〇―三一△さば味付（六号）二五・五―二六△いか味付（同）新二六―二七△鯨須の子（同）四四―四五△同赤肉（同）三三―三四・五△さけ（平一号）あけぼの五八・[illegible]―六〇△同（同）マルは五五―五八△同（同）日水五三・[illegible]―五五△同（同）その他五〇―五四△かに（FA二号）一九〇―二〇〇△同（Fフシ二号）七五―一〇五

日曜論評
売春禁止法の効果

問題の売春禁止法案はいよいよ今国会を通過しそうな形勢のようだが、この時、労働省から「売春白書」が発表されて「売春」の動態を知り、かつ、多くの示唆を受け得たことは確かに有益であった。

「売春白書」によると、全国の売春婦の実数は推計五十万人という多数に上っているが、大体において、売春業者の多くが戦災、引揚げ、失業などによる生活苦から転向したものであるに対して、売春婦も一般家庭の者が、生活難から転落したものが大多数を占めているとのことである。

衆院法務委では、法案審議の参考のため、先日来、証言を求めていたが、その多くは法案に賛成のようで、われわれもまた賛成に吝さかではない。新法の実施によって、かずかずの利益のあることは確かであるが、最も問題なのは新法律がどの程度の効力を発揮するかである。「売春白書」でも、新法律が出ても平気だと、問題にせぬ業者がもっとも多いと報告しているように、一般にさほどの期待がかけられていないのは事実のようで、最初から実効の伴いかねるのを予想しながら、法律を作るのは無責任というべきだ。国会はこの法案を通過させるに当って、この点に特に留意する必要がある。

先日の法務委における証言のうちに、売春の禁止と処罰の法規ができても、保護、更生の面に欠けているのは不満だという声があったが、全然同感である。

厚生省では、この要請に応ずるため、売春婦の保護、更生のための新施設を目下準備中だとのことで、われわれは大いにこれに期待をかけたいのだが、これも例のように徒らに計画倒れとなりはせぬかと危ぶむのである。

厚生省では新法律の実施によって転向しようとする売春婦のため、婦人相談所を設けて、それぞれ保護、更生、ホームの設備に収容しようとするもので、その狙いだけは結構といえる。中共では、周知のように、売春婦の一掃に成功している。わが国でも強い決心と、これに伴う十分な対策を準備するならば、国情の相違から、中共のような効果は得られないにしても、面目を改めることは必ずしも不可能ではあるまい。しかし何といっても最も重要なのは、売春婦に転落を余儀なくされるような現社会の生活苦の緩和をはかることが根本である。

わが国の民主化は、おいおい各層に浸潤していっているはずであるに拘わらず、近ごろ売春婦を対象としての人身売買が、ますます盛んなのは甚だ遺憾である。新法の実施は、少くとも見失われ勝ちな彼女らの人権につき、たしかに相当の効果が得られると思う。

留日同郷会役員会

留日東京台湾同郷会は七日午後六時から同会事務所で定例理監事会を開き
一、台湾観光帰国団員の募集、選考を積極的に進める。
一、会の組織強化。
の二件を決定した。出席者つぎのとおり。
蔡長庚会長、呉酒村副会長、黄遠竹、陳栄生、黄木邑、蔡福江、陳正枝の各部長、康春松、黄炎生、古田中、杜清、柯宮、張聰岳、張槐鋭、陳定城の理、監事

ないがい川柳
吉田柿司選

紛争も知らず蟷螂鍛え立ち　江戸川　伊沢久坊
白髪に寺世話人の顔が寄り　北　蒔田柳翠
青春の悩みボートに疲れてい　中野　高野芸太郎
合弁へ丁度いい程降ってくれ　藤沢　小林まこと
見たような顔終電に窮家い　新宿　吉野瑞鷹
給仕ふと札束一つ持って見る　野田　川鍋一酔
【賞】貸ボート未来の夢が差し向い　中野　片山恩夫

内外抄

ラッセル氏らの原爆戦争は人類の破滅だとの警告は正に その通り。巨頭会談にもって来いの議題。

◇

原子力協定の日英両文に重大な食違いが発見された。むずかしい内容の翻訳に落第した外務省。

◇

鳩山内閣がとうとう米の統制撤廃へと踏切ったはよし。反対派に押されてタジタジにならぬこと。

◇

戦争の罪滅ぼしに比国に教会、ビルマにお寺 を建てよう との運動、現ナマの方が結構だそうです。

青春無宿（62）
大林清　下高原健二画

女の危機（二）

並木通りは 通勤者の 流れが絶え、酒と女を目ざす連中には、まだ少し時間が早いせいで、比較的人通りが閑散だった。

光代はともすると躊躇しそうになる気持を励ましながら、スカーレットの前へ通りを横切って行った。

と、そこに立ちどまっていた二人の男があった。

光代はその男たちを一目見た瞬間、ハッと足をすくませた。青い星でつきまとわれたブルドックの六の仲間の赤目の西と、ピンタの辰という二人だった。

相手が気づいていなかったら、光代はいそいであともどりをするところだが、西も辰も射すくめるような眼を、光代にすえていた。いや、光代が立ちどまったのと同時に、彼等の方からあゆみよって来た。



「御出勤かい、だいぶゆっくりだね」

西が声をかけた。喧嘩でもして来たのか、色白な左の頬に擦りむき疵があったし、服に泥がついていた。

「二、三日うちに六がブタ箱を出て来るそうだ、早速会いに来るだろうから、あんまりすげなくするなよ。榎とその後つきあってるのかい」

光代は青白く頬を硬張らせて、二人の間をすりぬけようとした。

「おっと、まァいいじゃないか」

素早く、前へまわったピンタの辰が、

「なァ西、気つけ薬にウィスキーの一杯も 御馳走に なって行こうや」

「そうだな、喉が乾いたからビールがいい。光ちゃん案内してくれよ。勘定はちゃんと払うぜ、今日はないけどな」

西はそういうと、光代の腕をとろうとした。

光代ははじかれたように身をひいた。さわられただけで、身震いが出るのだ。

「いそぎますから失礼します」

「だからお前の店へ行こうっていうんだよ、そこのスカーレットにいるんだろ。ただ飲むだけだよ、何もしやァしない。ついでにいい話を聞かせてやるからよ」

西は光代の背中へ手をまわしてうしろへ逃げられるのを警戒しながら、

「この間よけいな邪魔をしやがった宇田の野郎は、たった今俺たちがノシて来たよ」

光代は心臓の鼓動までとまる想いで、西の薄ら笑いをうかべた顔を凝視した。

「野郎今頃は日比谷公園で、天国の夢でも見てるだろう」

辰がせせら笑った。松本楼から飛び出して来た、得体の知れない男たちに、追いちらされたことなどはおくびにも出さない。

「宇田は毎晩この辺をウロチョロしているそうだが、スカーレットで用心棒にでも雇ったのか」

西がそうきいた声も、光代の耳にはもうはいらなかった。

「宇田さんは日比谷公園のどこにいるんですか」

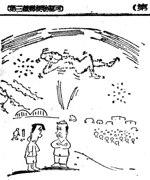
「どこだっていいじゃないか、それより行こう、冷たいやつをキューッと一杯な」

今度は辰が腕をつかんで、身もだえする光代を、ひきずるようにあるきだした。

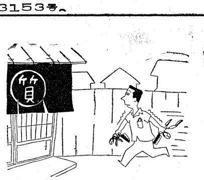
「離して下さい！」

「嫌だ、離さねえ」

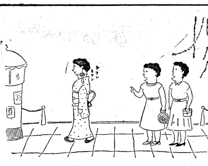
左右から腕をつかまれてしまうと、光代は宙吊りになったようにどうすることも出来なかった。そのままスカーレットの入口へひっぱりこまれようとしたが、出あい頭に階段を下りて来た者がある。



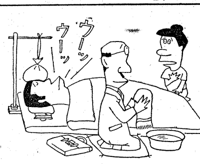
若き花火師　織井　いずる
「あの仕掛けを作つたのはおめえだナ…」



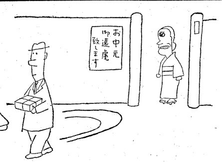
お定事件発生　森田　久平



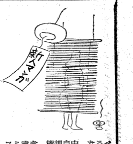
風　鈴　鈴木　忠三
「アラ素敵じやないの…」



ウメキ　西島　昭一
「今流行のマンボ熱ですな」



贈答廃止　さかま　四郎
「まあ！　なんて馬鹿正直なんだろう…」



投稿歓迎

スミ書き　構想自由　なるべく時事を織り込んだもの　締切日なし　本社編集局「マンガ係」宛　裏面に住所氏名および題名を明記のこと　採用の分には薄謝を差上げます。

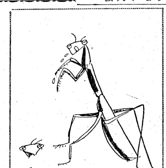
風流動物記

動物の世界では雄と雌がいて、その結果子供が生れるということが常識になっている。人間の場合は最近人工授精とかいって男は必要でないみたいなことをいうが、それとて男精があっ※ての話である。ところが動物の中には全然雄を必要としないで、結構子孫を殖やしているものがあるといった次第。それやこれやを取まぜて動物の男女を泉三三彦理博にきいてみると—

弱き雄の巻

○…例えばカエルである。卵を雌の腹の中から引き出し、色のついているところを針でつつくと卵がかえってオタマジャクシになりやがて一人前の蛙になる。また海に住んでいるウニやヒトデの卵も、容器に入れてチョン〳〵とたたくとその振動で卵がかえり、子は育つ。さてミツ蜂の女王はといえば、

涼しい声も必死
法悦境に入ると食われる雄コウロギ
男妾も追放の憂目（蜜蜂）



彼女は彼氏が欲しくなると雄蜂を生み、その成長を待って十分に生の喜びを満喫する。ところがあとがいけません。女王の愛を一身に受けていたその雄蜂も、一度女王の熱がさめると、今度は働蜂どもの嫉妬の対象となり、巣から追い出されて短い一生を終るということになる。これはまだいい方でカマキリ、コウロギ、クモなどの男女関係はむしろ怪奇な様相でさえある。というのは、これら昆虫の雄どもは、法悦境に入ると、急に食欲に変るらしく、ボリ〳〵、ガリ〳〵雄を食べてしまうのである。庭先で涼しい声で雌を呼んでいる雄も、やがては食べられる運命にあると思えば、風流味もなくなってしまうではないか。

強き雄の巻

変態的なカエル
手当り次第抱きつくクセ

○…しかし、人間のなかにも乱暴な男がいるように、動物の世界でもそう〳〵雌のご機嫌ばかりとっているとは限らない。カエルがそうである。カエルは前にみたように、雌だけで子供を生もうと思えば生めないこともないが、発情した雄につかまったが最後、生命をかけてその相手をつとめなければならない。発情した雄は雌ガエルをみつけると、サッと飛びかゝり馬乗りになる。こうして雌に抱きついたが最後、数日間、あるいは一週間ぐらいは抱き続ける。その間飲まず食わずだから雌の体力は弱る一方。さらに雄が力一杯絞めつけるのでとう〳〵生命を落すという結果に相成る。ところがこの雄ガエルが発情すると実にあさましく、異性ばかりか鯉やフナなど、近くにいる動物に手当り次第抱きつくのである。ワニもそうだ。もともと乱暴者のワニは、発情すると一そう狂暴性を発揮する。雌ワニをみると突進し砂の上にひっくりかえし、これに猛然とおそいかゝるのである。



夫婦和合の巻

"不能"はいない熊
汽車の連結の如き亀

○…このような異様な生活の中で、最も夫婦仲よく楽しんでいるのはカメである。カメの大切なモノは肛門近くにあるいぼみたいな肉質だが、雄が雌を探し出すとお互いに挨拶を交す。さてこゝで雄が東を向くと雌は西を向いて二、三歩前進、ここでお互いに後ずさりをしてガチャンと汽車の結器運みたいにぶつかる。これで彼と彼女は春の陽を楽しむという方法。カメと同じようにイボみたいなのがついているのは蛇、トカゲなどで、これはタコみたいに吸着力が強い。また熊のはそも〳〵が硬骨でできているから、いくら年をとっても不能者にならないという至極結構なものである。

例外

文字どおり手八丁
タコ　羨ましいテクニシャン

○…最後にタコは何故八本足があるかとみれば、無用の長物というわけでなく、雄ダコは八本のうち四本を雌を抱擁するのに使い、もう一本で彼女の頭を撫でる、さらに他の一本で海藻をはらい、残った一本も決して遊ばしてはいないというふうである。

海外特信
逞ましき商魂と学生

学生にバッジがあるのに眼をつけたアメリカの商人が今度は学生連の興味につけ込んで「学校指輪」というものを製造して売り込みを始めたからたまらない。まるでエンゲージ・リングのように学生の間に流行し始めた。自分の学校の指輪を男女お互いに交換し合ってフレンドになるといった調子である。これは主として高校生間に流行しており、婚約リングと同じく薬指にさすのである。それにしても恐ろしい商魂であり、一つ日本の商人もやってみては如何。

噂も七十五日の人 ⑦
浜岡令子さん



研究室で動物と暮す
転校した"映画の宮様"

○…大映が昭和二十八年の正月映画"彼女の特ダネ"に登場する宮様（鷹司平通氏夫人和子さん）に似た少女を募集したことがあった。四十五名の応募者のなかから白羽の矢が立てられた少女、それが双葉女高二年の浜岡令子さんだった。役割はただスクリーンの一カットに無言で歩くだけのものだったが、学校側に無断で出演したことが同校高嶺校長の怒りにふれ、令子さんは「校風に合わぬ生徒だときめつけられ、学校を去るよう勧告された。父親浜岡雄一氏（帝銀自由ヶ丘支店次長＝当時）の出した詫び状を始め学友や教諭の退学反対運動もむなしく、令子さんは涙ながらに成城学園に転校して行かねばならなかった。

○…令子さんはいま学習院大学理学部で女性では珍しい生物化学の研究に余念がない。理学部三階の実験室から、白衣を着て現われた華奢な姿の令子さんは、その当時、一時はとても悲観したが「毎日各方面から寄せられる同情と激励の手紙を読んでいくうち、何か新しいものを得た喜びと視野が広くなった」といっている。大きな菓子箱には遠くは奄美大島やらカナダから送られた激励文が山と積まれたようだ。「いま学生々活とても楽しいんです」令子さんは問わず語りに学習院の礼賛から語り始める。「それにわたくし小さい時から動物をいじるのが大好き理学部の化学科へ入ったのは動物を研究したいからなのです」動物実験に夢中となって休み時間を知らないことも一度ならずあるという。自宅には十数羽の小鳥を飼育する愛鳥家だが、これも研究室の延長といったというところ教室に毎朝一番早く姿をみせるのも「浜岡さんだ」とある学友は語っていた。

彼女の成績をそっと聞いたら、学習院生活の二年間、欠席、遅刻一度もなく、学問の方は好きこそものゝたとえで成績抜群。しかし、このまゝ大学院へすゝむ？と聞いたらキッパリと「ノー」—「面白いのでやっているだけ。だから学者になるつもりは毛頭ございません」と否定する。将来は「べつに考えておりませんが、自分の希望どおりにならぬ世の中なのに、好きな学課が学べる現状に満足」しているそうだ。泣きはらしたあとの子供のような美しい目差しが幸福そうに輝いている。

○…エキストラー転学—白衣と落語の三題噺に似て変転を極めた彼女の貴重な青春記録は、いうなればプラスであった。はにかんでニッコリ笑った瞬間ミソッ歯がチラリのぞいたのがその証拠である。しかし「当人も家族もその気でなかったことが問題になり、必要以上にジャーナリズムの話題を呼んだため、傷つきやすい娘の気持がそのまま萎えてしまったら…」と父親雄一氏は令子さんの現在にホッとした表情をみせながらも、当時の"悪夢"を振り返るのである。父親の心の中にはその後双葉女高当局との間に気持のこじれが解けつつあることをさらにプラスだと感じているようだ。（五）

モダン歳々記
英人と娘の心中

昭和五年七月十一日朝、日光中禅寺湖畔のレークサイド・ホテルのボーイ星野君は前日から投宿していた外人と日本ムスメの部屋がいつまでたってもコトリとも音がしないので、声をかけた上で合鍵を使ってドアをあけてみた。すると男はブローニング六連発のピストルを右手に持ち、頭部右側を貫通して血まみれとなって倒れ、その傍に女は同じく頭部右耳下を射ち、弾丸は頭蓋骨中に止まり、口から多量出血して倒れていたのが発見され大騒ぎとなった。

男は宿帳で大阪市在住のイギリス人O・V・パーシワラー（三二）女は富士崎千代子（二四）と判明したが、外人との心中事件だから当時としては珍らしかった。キリスト教では自殺を罪悪とするので、ロメオとジュリエットの心中などはあるが西洋では情死は珍らしい。中国人との例は江戸時代からたびたびあって、文政八年九月の長崎丸山の遊女錦山と陳仁謝。天保十四年一月の同遊女初瀬と陳陽達の場合などは史上でも有名になっている。同文同色のせいだろうか、あの世で添いとげるという情死は人生を朝露の如く観ずる東洋思想の現れなのだろう。（鮭）

風流世界譚
…（日　本）…

今どき心中なんて民主主義に逆行するようですが、それが結構いるのも、人間が余っているからで、就職地獄の歎きも無理からぬ現状といえるでしょう。四菱商事の社員安井君は、百人に一人という難関を突破して目出たく入社したその日から、タイピストの皿子さんにゾッコン参ってしまいました。皿子さんも安井君に一ト目惚れ、という訳で、二人は固く末を誓い合ったのでしたが、種々の事情でその願いは叶いそうもなく、とどのつまりが「心中行」ということになってしまいました。二人が結ばれたのが会社の慰安旅行でしたので、その思い出もなつかしい熱海で決行することとして、当日、安井君と皿子さんが「チョッと待て！」で有名な自殺の名所錦ヶ浦へ出かけますと「ちょっと待って下さい」と若い男が後から声をかけるので、二人が「覚悟の上のことですから止めないでください」というと、その青年、「いや、自殺なさるのは大いに結構なんです。ただその前に、貴方のお勤め先を伺っておきたいと思いまして」イヤハヤ恐れ入った就職難時代であります。

東海毒婦伝
青とかげ（3）
野沢　純
土端一美画

夏夜空（三）

泣く児と地頭には勝たれない。乳母はいいつけられる儘、しょう事なしに立ち上る。

「手をつけてございませんから—といってね」

「はい、かしこまりました」

「あの、それから—あたしからだといっておくれ」

「はい—それも承知いたしておりますでございます」

馬鹿丁寧にお幾は答える。が、自分ではさすがに行きかねた。

無躾けに気がさすというよりは女の身で船から船へ渡り移るには足下があぶなっかしく思われるのだ。

「ちょいと船頭さん—」

みよしに立っている、半纏着を、お幾は呼んで、身もと近くで何事か囁くと、

「へい、承知しやした」

と船頭は、軽く合点を見せながら、やがて漆塗りの金蒔絵に蔦の紋。蓋の裏に「尾張屋」の店の名入りの重箱を、小脇に抱えて、船板渡しに隣りの屋形へ乗り移ってゆく。

見ていると、若衆侍の座の前へ重箱を置き、立膝ついてペコリと小腰を屈めながら、手ぶりで何かいっている。

若者の顔に、意外そうな色がみえた。次いで視線がこっちの方へ向けられた。

自然に目と目が合ったところで、娘はいとも羞ずかしそうに、うつ向くようなお辞儀をした。向うもわずかに、お辞儀を返す。

同じ屋形に乗合せた武士たちが、その場の様子に気がつくと、顔見合せてやゝ暫し—やがて一人が、呵々と笑って、ひやかすように、若衆侍の肩を叩いた。

「玉屋が　とりもつ　縁かいなー—か。お安くないぞ、早瀬ッ　おごれ！」

どっと笑った。

さしうつ向いて、娘はひとりで赤くなる。

—今しがたの重箱に「尾張屋」と名入りの如く、娘は日本橋横山町に店を持つ絹問屋、尾張屋喜兵衛の一人娘で、名をおりう。とって十七。花なら蕾の薄開き。

尾張屋は、江戸で五代も続いた老舗—もっとも、初代や二代で「しにせ」というのはないが、三代続いてはじめて老舗と名の通る中に五代も続けば長者番付に、名が出ていたとて不思議はない。

大身代に物をいわせて、この日も二艘の船を買いきっての、花火見物とはなったのだ。

つき従う供の中には、乳母のお幾のまだほかに、番頭、手代。芸者姿も四、五人まじって、日頃出入りの幇間、桜川万八までが、剽軽顔を見せているあたり、さすがは江戸の大商人。

旗本方のお忍びよりも、こっちの方が遥かに豪華だ。

豪華といえば、今宵を晴れと、衣裳を凝らした芸者衆より、おりうの方が、ずんと優れて美しいというのも皮肉である。

その、おりうの耳に今しがたチラと入った武士の苗字。

（早瀬さま—とおっしゃるのか）

はじめて聞いた若衆の名に、娘ごころの胸うちは、動悸を打って早瀬の如く鳴るばかり—。



あすの運勢
=七月十一日=
高島象山

▲一月生—何事も思い寄らざる失態あるか不意の事故に会易い注意
▲二月生—何事も凶事交々起り易い内外共に警戒を忽る勿れ旅行凶
▲三月生—人気あり信用あり思いが叶う利達あり開業移転結婚よし
▲四月生—不用意より失敗あり油断より災禍を招く也細心注意せよ
▲五月生—外部の圧迫を受け内部の紛情あり易い控い目に警戒せよ
▲六月生—順調なる気運来りて利達栄昌に赴くなり面目を改め昇進
▲七月生—物事乱れ易く破れ易い殊に他動的迷惑災禍を蒙りやすい
▲八月生—努力効を奏せず積極的は失敗あり消極的に控え目によし
▲九月生—好機到来し気運向上あり進取的に活動して利達栄昌あり
▲十月生—物事俄かに変化を起し意外の迷惑損失を生じやすい注意
▲十一月生—境遇に味方なく孤寡敵し難きに至り失敗を招きやすい
▲十二月生—何事も有利に転じ立身幸福来るなり開業移転結婚よし

ラジオとテレビ
10日（日）

	★NHK第1★ 590KC	★NHK第2★ 690KC	★ラジオ東京★ 950KC	★日本文化★ 1130KC	★ニッポン★ 1310KC
6	00 国会討論会 古井喜実 船田中 成田知巳 山下栄二 根本長官 館野守男	00 音楽の栞 交響曲第6番 シューベルト作曲 30 上半期の外国映画を巡って	05 貯蓄と公社債 新宅文生 15 民謡お国自慢 池川小福 30 歌謡曲 野村 月丘ほか	00 三つのスリル 杉本アナ ものしり博士・南部僑一郎 35 よい子の新聞（松本）	00 演芸ゴー・ストップ 30 連続劇「風雲黒潮丸」伏見扇太郎 古賀さと子ほか
7	15 録音ニュース 30 今週の明星 楠木繁夫 林伊佐緒 岡本敦郎 吉岡妙子「あなたと共に」ほか	00 ジヤズはいかが 宝とも子 レニー・リン 30 青年学級の友へ「研究委嘱学級めぐり」	10 録音ニュース 20 極楽演芸会 落語❶ぶたれや 柳家金語楼❷不孝者 三遊亭円生	00 録音ニュース 10 お好みヒット・メロディ 30 キューバン・タイム「ジプシー・マンボ」ほか	00 ラジオ夕刊（耳の新聞） 20 花のステージ 東郷礼二 30 ミュージック・ホール「マンボ祭り」
8	00 ❶落語 円右❷三人漫談 喜頓・信夫・虹子 30 なんでも入門「心霊学者の巻」森繁久弥 草笛光子	05 ロマン・ローランと音楽 片山敏彦 野村光一 30 科学談話室 増山元三郎 高木純一 平田森三ほか	00 劇「鶴八鶴次郎」淡島千景 花柳喜章 京塚昌子他 30 劇「花嫁はどこにいる」佐田啓二 佐野周二ほか	00 三つの関所 今泉良夫 田中明夫 佐藤美子ほか 30 劇「飛べ青い鳥」木暮実千代 松島トモ子ほか	00 素人ラジオ演芸会 司会村上アナ 突破ほか 40 オールスターズ・ジヤスパレード 旗照夫ほか
9	05 ニュース解説 安斎義美 15 私は誰でしょう 司会・新藤アナ 40 今どきの若い娘達は	00 邦楽風物詩❶常磐津「三人生酔」菊路太夫❷長唄「多摩川」栄美菊❷箏曲「新ざらし」伊藤松超	10 浪曲名人席「揷雲太閤記」天中軒雲月 40 お笑い街頭録音「お金か愛情か」司会・中田	00 歌謡ゲーム 渡辺はま子 伊豆五郎 中芝由美子ほか 30 チエミと歌えば 木村令子 江利チエミ 旗照夫他	00 ヴアラエテイ「町内懇談会」木下華声 牧野周一他 30 浪曲名人会「鷹のぽんくら松」木村若衛
10	15 物語「富士に立つ影」語り手・徳川夢声 45 新聞を読んで 向坂逸郎	00 スポーツ・ダイジエスト 30 留守家族の援護強化を望む 大滝克己 島立広次	05 きょうのニュースから 15 歌うカクテル・パーティ 45 夜のシヤンソン 仲谷昇	00 大学受験夏季実力錬成講座 漢文 吉田賢抗 30 生物 湯浅明	00 歌の明星 西村つたえ 三橋美智也 照菊ほか 35 スポーツ・カレンダー
11	20 随筆「合歓木の花と蟻地獄」若山喜志子・作	00 四大国巨頭会談久我豊雄 20 食中毒の治療 内山圭悟	10 北から南から「赤字財政の問題点」川島正次郎ほか	00 録音講成「ノイローゼ」 30 夜のラテン・リズム	00 小唄おさらい幌鬱胡津留 20 ニュース解説 沢田純三

テレビ

★NHK★　◆6・00　バラエテイ「南国の夢」◆6・30　マリオネット「テレビ天助」◆7・10　家庭かるた　俊幸・楠◆7・30　フアイアストーン管弦楽団「ジエラシー」ほか◆8・00　歌舞伎座から「十五夜物語」二幕　時蔵　我童他

★NTV★　◆6・00　はてな学校◆6・30　サンデー特集◆7・00　プロ野球実況（後楽園球場から）巨人対中日【中止のとき】◆6・30　乗りものの発達◆7・00　サンデー特集◆7・30　ソ連映画「ベルリン陥落」

★KR★　◆6・00　名作童話劇「金のニワトリ」川村文雄ほか◆6・20　映画「北洋に働く人人」◆7・00　映画「海賊船」三船敏郎　大谷友右衛門　浅茅しのぶほか◆9・00　TVニュース◆9・25　スポーツ・タイム

あすの番組

7・45 朝の訪問 佐野繁次郎 植村鷹千代
8・05 メリルのバリトン独唱
9・15 夏の赤ちゃんの食生活
10・05 けさの話題 鈴木明
12・30 講談「最後の江戸ッ子」

8・00 療養相談 久保義信
8・30 大作曲家の時間
9・00 きょうの学校放送
10・45 科学と生活 崎川範行
11・15 音楽の旅 百瀬三郎
11・45 青年期の探究井坂行男

8・20 ラジオ・スケツチ
9・45 我が家のひととき
10・10 名作アルバムみづうみ
11・15「うちの宿六」夏川静江
12・15 秋満義孝ジヤズ楽団
1・05「病気むかしといま」

8・25 おしやべりレデイ
9・30 劇「青春のあるところ」
10・40 劇「君ひとすじに」
11・35 連続劇「東京の人」
12・00 スイング・ボーイズ
1・15 お笑いおんなけいず

7・35 放送論壇 鍋山貞親
8・10 お早ようブーちゃん
9・00 劇「サザエさん」
10・00 やりくりチヨ子さん
11・00 連続劇「悦ちゃん」
12・00 漫談 三遊亭小金馬他

暑さも人出も本年最高
うだる都民海山へ
プールは満員札止め

第二日曜日の十日は朝からジリジリと太陽が照りつけ水銀柱はうなぎのぼり、正午すこし前にはついに三十二・七度と今年最高気温を記録、海へ山への人出も今夏最高、江ノ島、鎌倉の海は正午すでに十万を突破、都内のプールもどこも超満員だった。

◇海水浴航路　東海汽船の勝山への海水浴航路はきょう十日が本年の航路開き、橘丸が約千二百人の乗客をのせ午前八時竹芝桟橋を出港した。

◇東京駅　日の出からの照りつけで[illegible]



【写真はきょうの暑さに河童で大賑わいの後楽園プール】

新宿で売春宿手入れ

[illegible]

運転手に猿ぐつわ
埼玉まで運んで松の木に縛る
新宿で乗せた三人組　車ごと奪って逃走

【浦和発】[illegible]

二人組片割捕う南千住

十日午前二時ごろ荒川区南千住六の一三四先で台東区石浜町日正タクシー運転手福島熊次郎さん(三二)は隅田公園から三の輪までの約束で乗せた若い二人連れの男にウィスキーの空ビンで頭をなぐられ全治二週間の傷を負わされ、さらにジャックナイフでおどかされ売上金三千五百円を奪われたが、福島運転手はすきをみて車外に飛出し大声で救いを求めたので同番地の斎藤金弘さん(三七)と付近をパトロール中の南千住署員がかけつけ逃げる二人を約二百メートル追跡、うち一人を逮捕した。男は墨田区隅田町三の四五二無職少年(一七)で遊興費ほしさからと自供している。

恐喝専門に10万円
パーティ券の売上狙う朝鮮少年

警視庁少年課ではかねてから不良少年グループの恐喝事件を追及中だったが、十日朝川崎市武蔵新田朝鮮人部落内前科二犯朝鮮人少年A(一六)を恐喝容疑で逮捕した。Aはさる四月二十三日、神宮外苑で大田区馬込西四東京第一高校二年生稲坂忠男君(一七)が、同校で行われるダンスパーティの券を売っていたところを脅かして、売上げ金の二千円を巻き上げたほか、現在までに同校のダンスパーティ券売りを狙って前後十数回約十万円の恐喝を働いていたもの。このほか都内高校のダンスパーティ開催の情報を入手しては恐喝を働いており、被害者は現在までに百数十名におよんでいる。

今度は都立大講師
神経衰弱から　多摩川で入水自殺



関口三郎講師

[illegible]

さんは内気で研究の上でも将来を嘱望されていたが、さる五月ごろから神経衰弱気味で昭和医大に通うようになってからは研究もうま[illegible]ゆきづまりから自殺したのではないかとみられている。なお遺族は妻和子さん、長男栄ちゃん(七つ)長女玲子ちゃん(四つ)

夏枯れなんぞ吹っ飛ばせ
堂々高島本家の看板
ネジ込まれたら"私はモトイエ"

ジプレ商売　⑤街頭易者



[illegible]

大道に立っていても一日千円から二千円はアガるというのに仕込み費は二、三冊のネタ本を熟読玩味するだけ。あとは度胸と弁舌がモノをいう。鑑札も要らなきゃ、取締り法規もない。もったいぶってゼイ（筮）を扱い「あんたには女難の相がある」とノタマえば大抵の男性はコロリ。それに「近い内に金脈にぶつかる」といわれて喜ばぬ者はまずない。人を喜ばせて儲ける有難い商売である。

とはいってもこの道で食っていくにはやはり土地の親分にアイサツしなければ商売が出来ない。テキ屋仲間に仁義を通すのである。サクラも時にとっては必要である。目かくしをして、客に自分の干支を取らせ、それをピッタリ当てるのはむろん仲間が暗号で知らせるのである。また、店を張って占いをやるにはどうしても看板が必要だ。地方の人などは今でも、上京して見て貰う時にはどうしても「高島」の看板でないと承知しない。そこで営業政策上、「高島宗家」へ断りなしで看板をかける易者も出てくる。ヒドイのになると「高島本家」と看板をかけて　文句をいわれた時には、「これはホンケではなくモトイエ、つまり高島は私の筆名でモトイエは名前です」といゝ逃れまで用意しているのだからイヤハヤ。こんな手合いは、宗家高島呑象翁は易を余技にする実業家であったことなど恐らく御存知あるまい。

【写真は街頭易者】



61日ぶり　紫雲丸浮ぶ
マストもがれた無残な姿



引き揚げられたいたましい紫雲丸＝高松電送＝

【高松発】"痛恨の日"から六十一日目、悲劇を生んだ宇高連絡船紫雲丸がきょう十日午前七時悲しい姿を海揚に現わした。この朝船体引揚げ作業はまだ明けやらぬ四時に開始され、呉造船所のサルベージ母船から紫雲丸の船尾にとりつけられた八、九、十番タンク（百トン五個）に空気が送り込まれた。五時二十分一きわ激しい泡立ちとともに白い船尾がグッと突き出すように海上へ浮び出ると、付近の作業船から一斉に歓声が挙った。次いで第二次作業が開始されたときはもうすっかり夜が明けた船首にとりつけた一、二、三番タンク（六個）に送気が開始され、作業員たちは祈るようなまなざしでこれを見守り、重苦しいような空気の中で静かなため息が流れる。やがて見張り員の合図で巨大なクレーンが活動を始めた。ボートデッキ、ブリッジ、巨大な怪獣が海水をザーッと掃き散らすように紫雲丸は海上に浮び上ってきた。ちょうど午前七時。六十一日ぶりに見た紫雲丸はメインマストや左舷煙突をもがれ、無残な姿だ。吃水は船首三・八メートル、船尾八、九メートルであの生地獄と化した二、三等船室までが浮んでいる。作業員の拍手のうちに予定通り作業は見事に成功した。

"キ印"装いさながらマンボ
ハンドバッグ失い自作自演、娘の狂言



○…▲ところ　新宿駅二番ホーム—▲時　三日前[illegible]のラッシュ時—白ブラウス、白スカート、白ハイヒ[illegible]くめの妙齢なお嬢さ[illegible]声を出してぶっ倒れ[illegible]美人だぞ…」それっ[illegible]ラッシュ時のこととてヤジ馬が集って大変な[illegible]駆けつけた駅員がやっと駅公安室に運びこみ[illegible]て事情を聞こうとす[illegible]彼女、「あたしどうし[illegible]」と一言いったきり[illegible]キョトキョトさ[illegible]聞いても黙秘権、し[illegible]声で笑いだす始末、[illegible]キジルシじゃないのか」の説もでて、処置に困り淀橋署駅前東口交番に連絡、署員が駆けつけると今まで笑っていた彼女、今度はお巡りさんに食ってかかり帽子をとるやら警棒を引張るやらで大暴れ、やっとのことで手足をおさえ、おりからヤミ米の取締りで捕えたカツギ屋と一緒にジープに乗せて同署保護室へ。するとあんなに暴れていた彼女は今度は見知らぬあたりの空気に驚いたのか、急に温和しくなって、しまいにはシクシク泣きだし「わたしは決して気狂や病気じゃありません、本当のことをいいますから、ここを出してください」と申し出た。係官が聞いてみると都下北多摩郡小平町の某英語学校学生青木春子さん(二二)＝仮名＝で「実は駅のトイレで定期券や現金の入っているハンドバッグをなくし、無一文になり学校や家にもゆかれず、病気のマネをすれば無事わが家へ…」との狂言？　ところが余り大騒ぎになったので自作自演の珍芝居の効果にビックリしたと申し立て、真夏の気ジルシ珍事件も幕と相なった。

"指先の魅力"に引かれ転落
悪運つきて女スリご用

○…トラック二台を持つ運送屋の内儀が急転直下女スリの一年生になり、検挙された。日本橋署では埼玉県児玉郡友和村無職杉山きみ子(三八)を窃盗容疑で検挙した。彼女は沼津市西松下町八六二の一でトラック二台を持つ運送屋の内儀として暮していたが、昨年七月ごろ同店運転手酒井武(三)と手をとりあってかけ落ち、東京で酒井に教えられスリの一年生となって共稼ぎしていたが、昨年十月悪運つきて二人とも四谷署にあげられた。酒井は強盗などの余罪のため服役、杉山は起訴猶予で釈放されたが、習い覚えた？指先の魅力がわすれられず、さる三日午後二時ごろ日本橋高島屋五階売場で女客から現金五千円在中の財布をスリ取ったところを御用となったもの。

珍！人妻暴行事件ウヤムヤ
大岡裁きを見守るバタヤ部落

○…数日前の午後浅草署に台東区浅草花川戸二の六バタヤ部落の住人富山照夫(三六)＝仮名＝が「妻が暴行された」と息せき切って訴え出た。事情をきくと同日午後三時ごろ仕事から帰ってくると、内縁の妻西田すみ子さん(三二)＝仮名＝が泣き崩れ「近所に住んでいる李某(五二)に手荒なことをされた」というので「俺の妻を汚がすにっくき奴」とばかり訴え出たもの。同署で調べたところ、同部落は浅草言問橋下のバラック住宅で隣家とはベニヤ板一枚で区切られ、ちょっとした騒ぎでも部落全員に聞こえるが、この事件が起った日、彼女の部屋からはそれらしい声が全然聞えなかったと隣近所ではいっており、頭を悩ましたお巡りさん一応李を呼んで調べたがウヤムヤで要領を得ず、大岡裁きではないが名越前が出てこなければ解決はむずかしいそうだ。

パリ祭前奏曲
小型車30台で都内行進



十四日のパリ祭にさきがけて、きょうからパリー祭ウィーク。祝福の第一陣としてパリ祭大行進パレードが十日巴里会の主催で行われた一行は同会の女性会員三十数名が三十台のルノーに分乗、朝十時半、丸ノ内日活前を出発—神田—上野—新宿—日比谷と賑やかに一周した。なお十四日夜、同会では品川駅前プリンス・ホテルで委員長・早川雪洲、祭主・石黒敬七、猪熊弦一郎氏のタクトでドンチャカ騒ぎを行う。

【写真はパレードのパリ会員】

無免許運転
五人が重傷

【横浜発】九日午後九時三十分ごろ横浜市磯子区丸山町三一五一先路上で人夫五人を乗せたオート三輪が運転を誤り路上にのりあげ、電柱三本に次々と衝突、電柱をへしまげた上、車を大破、運転していた同市南区新川町五の三三佐々木土建人夫吉川解能(三)同乗者同区南大田町一の六号大工竹沢二三さん(四八)ほか三名は頭部打撲両足挫傷などいずれも三週間の重傷を負い付近の十全病院に収容。磯子署の調べによると佐々木らは同夜富岡海水浴場開きの前夜祭で工事関係者と酒をのみ無免許のまゝ友人のオート三輪を運転、走りながら歌などを歌い、気勢をあげているうちに路上の電柱に衝突したもの。

東横線に飛込み自殺

十日午前五時十分ごろ目黒区三谷町三三五先東横線三号踏切りで元住吉発渋谷行上り電車に四十四、五歳の女に飛込み自殺した。碑文谷署で調べたところ女は下駄ばき白ブラウス姿で現場に「喘息で生きる望みがない」と遺書があるところから病気を苦にしたものとみて身許を調べている。

三輪で百三十坪焼く

十日午前四時四十五分ごろ、台東区三の輪七一パチンコ屋林大主さん(三)方付近から出火。隣接の菅谷自動車修理工場（菅谷練治さん）二幸ゴム店（須能健二さん）など木造二階建三棟十世帯約百三十坪を全焼、同五時三十分ごろ鎮火した。坂本署で原因を調べているがこの火災で荒川区南千住八の一九消防団員鈴木冠一さん(三六)台東区三の輪町七一無職小倉まささん(五六)の二人はいずれも顔、手足などに軽傷を負った。

中山競馬最終日成績

◇第一サ系五歳以上制限（千七百）❶アポイオー（本郷）1分46秒2❷フクオー6馬身❸ライギク5馬身(單)120円（連）❶—❸130円
◇第二サ（千七百）❶マサハタ（石毛）1分43秒3（レコード）❷タカツキ½馬身❸ハクリヨウ2½馬身(單)290円（複）130円280円（連）❷—❻670円
◇第三サ障（二千六百）❶タカクモ（富田）2分52秒0❷カネノボル2馬身½❸ハナチヨダ大差（連）❹—❶150円（單）❶—❷—❹700円

大宮競輪二日目成績

◇第一B（千五百）❶岡本秀2分10秒3❷今泉平1身❸白井正1タイヤ(單)150円（複）100円110円130円（連）❷—❶590円
◇第二B（千五百）❶逆井敏2分14秒7❷内山文1身❸鈴木庸(單)120円（複）100円130円120円（連）❸—❷660円

あすのスポーツ

△野球　都社会人選手権（二時、神宮）△ゴルフアマチュア東西対抗（八時、埼玉狭山）△競馬　川崎（正午）

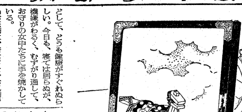




続 情炎の千代田城（173）



岩崎栄
寺本忠雄画



天主の怪（六）

清澄な千代田の夜気に、笛、太鼓、カネ、小ツヅミ、三弦の総合音が冴えわたって、めでたいお祝いの夕べが、幕を切っておとしたところである。

絵島はこの日、配下の女中たちすべてに、祝賀のあらゆる催しへの参加と見物を厳禁して、好奇に浮き立つ若い女たちのそゞろごゝろを、固く強く圧さえつけていた。

むろん、一のお部屋からの招宴には列席しない。いさゝか所労からの風邪気味ゆえにあしからずと使者を送っていんぎんに辞退したのであった。

そして午まえからは、山里の御殿（左京の方の住まい）に詰め切った。

左京の方は、このごろとかく浮かぬ表情でいる。パッと朝陽に匂った桜の花の色香が、何となく沈んだ色にうつ向きがちだった。

鍋松もときどき熱を出したりなどして、どうも健康がすぐれぬらしい。今日も、寝ては居らぬが、機嫌がわるく、むずがり通して、お守りの女中たちに手を焼かしている。

「お医師は、若君さまをお見舞でございましたか」

絵島が左京の方に、とがめるような聞き方をした。

「朝のお見舞では、格別のこともないとのこと……」

「奥山殿でございますか」

「いや、水町玄以どの」

「おかしうございますなァ。代理の人に任かして置ける日ではございませぬのに。今日と申す日は——」

「なんと！ 今日と申す日が？」

左京の方は、ちょっと脅えた眼つきを見せる。

「今日と申す日は——」

いいかけて絵島は、鋭い視線で部屋を見回してから、片手をたゝみに、片手を口に、左京の方の耳に体を伸ばして、ヒソヒソと暫しの間囁いていたが、しだいに左京の方の表情が変って、美しい眉のあとが、キリリとつり上がって来た。

「おわかりでございますか」

「まァ、おそろしい！」

「ともかくも、すぐに交竹院どのをお呼び申さずば」

絵島は小姓に命じて、奥山交竹院を迎えにやった。

「ときにあの……」

左京の方がじっと、絵島の顔を見つめて首を傾げた。

「何でございますか」

「調伏をすゝめるものがありますけれど」

絵島の眼がまた、あたりに光って、「うん」といったように頷く。それだけで万事がわかったのだ。右近の方の嫉妬を呪咀しようという意見があるらしい。

「どのようにしてでございますか」

「なんでも、目黒とやらに、おそろしい法力の密教の行者が居りますそうで」

「誰が一たい、そのようなことをお耳に入れましたか」

「あの……それは申せぬけれど」

（たぶんはこの人の里方か、女中のうちで老年のものかだろう）

絵島には推察出来るのだった。

「それはいけませぬ」

強くハネのけるように、

「人を呪わば穴二つとやら——先方で鍋松君のことを、何とか致したらどうあそばします。ただもうこちらさまと致しましては、正当の神仏に、若君様の御息災をおのり致されるのです。それ専一にひたすらに」

早くも夏枯れ・浅草六区

変り種で客寄せ

ストリップ劇場　久しぶりに女剣劇四座が競演



暑さにあえぐ浅草六区興行街の各実演劇場は、早くも夏枯れの形を示してこのところ入りは低調といわれている。

その中から話題を二、三拾ってみると、まずストリップの浅草座に八日からロシア生れというカリピーナ・ダールスカヤという中年の紅毛女性が登場している。彼女は今月はじめ同座へ単身乗込んで「便所掃除でも何でもいゝから使ってくれ」と森支配人に懇請して来たという型破りの変り種。さきにポーランドの舞姫というふれ込みのガリーナ・パヴロバを出演させている同座では早速舞台に出すことになり、佐渡おけさ、都々逸などを唄わせるほかコントやちょっとした踊りをやらせてみているが、片言ながら日本語も繰るので観客には大受けしている。

このところこうした毛色の変った外人を舞台に出すことが一つの流行みたいになっているが、カジノ座でも日本とインドとの混血児と称する真鳥みさをという新人を売出し中だ。ところが一説によると彼女は元大阪のキャバレーで踊っていた踊り子で、混血云々は売出すための一つのテだともいわれている。或る踊り子は「毛なんか赤く染めちゃってるのよ」といっていた。この座にはもう一人霞妖子という新人が出ている。

一方東洋興行系のフランス座、ロック座もまァまァといったところ朝日市郎の浮世絵日舞ショウで数年前ロック座にデビュー以来人気のあった山中小鈴が、こんど一身上の都合で舞台を退き郷里和歌山へ七日夜帰ったのが話題となっているくらいだ。

剣劇の不二洋子（公園劇場）中野弘子（松竹演芸場）浅香光代（奥山劇場）もそれぞれ観客が固定してきているという。十日からはスミダ劇場に大江美智子一座も登場するので、久々に浅草は女剣劇四座の角逐戦が展開されるわけだ。





上 霞妖子（右）と真鳥みさを 中 カリピーナ・ダールスカヤ 下 山中小鈴

M＋Wをふんだんに

KRの新番組『ガラスの青春』

マンボとならんで当世流行の最先端をいく「M的女性・W的男性」はいうまでもなく獅子文六原作「青春怪談」が生みの親。ラジオもLF、KRがこの「青春怪談」を連続放送して大いに「M＋W」の普及に効があったが、こんどは更にその男女倒錯時代の風俗を真っ向からとりあげた新番組がこの一日のKRから登場している。題して「ガラスの青春」という連続ドラマがそれ。

この「ガラスの青春」（毎週金曜夜九時半から十時まで）は「君の名は」以来ラジオ界を風びしたメロドラマに対抗する明るい青春ものので、作家もこゝ二、三年沈黙していた軽演劇作家が結成する現代劇社同人の伊馬春部、中江良夫、小沢不二夫、穂積純太郎ら四人が二回ずつリレーして一年間連続する予定である。出演者は主役のM的女性に有馬稲子、W的男性に芥川比呂志の他に福田妙子、加藤治子、鈴木節子、矢吹寿子ら文学座の連中が出演するが、何しろ現代の男女倒錯風景を描こうということから題名も明るくなければいかんというわけで、スタッフ全員が案を持寄り、音楽担当の原六朗のものが採用となった。

出演者一同も巷のM・Wがどんな調子か偵察に忙しがっているが、KR効果団もまた異風の彼氏、彼女を追って録音機をぶら下げながらこのところ銀座八丁をウロチョロしてはひそかに珍音を採取して回っている。こうして生きた風俗を直ちにドラマの中にも織込んで行くわけだが、担当プロデューサーは「時には聴取者の紅涙をしぼるような大メロも盛込みますよ」といっており、作家たちは「現代の若者がどうしてM・Wという男女倒錯になってゆくか、また不安定な生活の中に愛情というものをどのように考えているか、つまりいまの青春をガラス張りにして描いてゆきたい」といっている。



【写真はその録音風景、右より芥川、有馬、加藤】

映画やぶにらみ

盛り上りがない　（七）（つ）（ボ）（タ）（ン）＝（日活）

▽…七つボタンといえば戦時中の予科練の別名だが、これは敗戦寸前の昭和二十年の春から夏を背景にして、彼等の激しい軍隊生活ぶりを描いている。班内一番の模範生（長門裕之）が父の戦死や幼馴染の少女（芦川いづみ）が勤労動員で不具になったことを知り、更には通信競技にも敗れたりした衝撃で脱走したり、孤児あがりの不良（市村博）が剛直がもとで死ぬ話などが芯となっている。脚本古川卓巳、五島福江、演出古川卓巳。

▽…同じ戦記物とはいえ「真空地帯」や「雲流るる果てに」のように冷徹な批判精神は見当らない。そうかといって勿論軍人精神万々歳というわけではないようだ。だから若い彼等が如何に度を越して厳しい訓練の毎日にあけ暮れしようとも、そこからは何の感動も統一して盛上っては来ない。僅かにラストあたりに、空にあこがれながら終にはその夢も結ばれなかった彼等の姿へ一種の感傷を注いではいるようだが、これだけでは何故今更にとりあげたのかの感が深い。実戦帰りの班長として三国連太郎が出演しており、何かニヒルな片影を持つ男を好演しているが、これとて全体との関連性は薄いまゝ終っている。（静）



【写真はその一場面、長門裕之】

ボクの下積時代 ㉒

稲垣浩の巻

「イナカン」の由來

——十三年目に「月も晴れたし、心も晴れた…」



稲垣監督

衣笠貞之助、マキノ雅弘、伊藤大輔、渡辺邦男などのベテラン監督の殆んどが俳優出身であるのは有名だが、この稲垣浩も昔は東明浩と名乗る新派役者だった。つまりその頃の大スター梅島昇、河合武雄、喜多村緑郎にくっついて「月は晴れても心は闇だ」なんていうセリフを舞台のソデから眺めては胸をワクワクさせていたものだ。ところが彼には一向役らしい役も回ってこず相変らず通行人Cというクラス。やっとセリフがいえると思えば「エー、声色屋でゴザイ」チョンチョンてなことをいゝながら上手から下手へすーっと消えるのがオチだった。生れつき強情で気が短い彼のことだから、こうしているうち新派という世界にいつしか不満も湧いてきた。つまり「月は晴れても…」などという名セリフにもすっかり魅力がなくなって来たのである。そして大正三年、京都に天然色活動写真株式会社が創立されると同時に映画界に飛び込み、ここで延々七年間の俳優生活を送った。続いて大正十年に脚本部に転向したが、もうその頃は活動もそろそろ映画と名称を変えつつあったし、日活には向島撮影所が完備され、帝キネとか松竹が女優を使う作品を撮り出して世は映画全盛時代への第一歩をふみ出していた。従ってスターの鼻息も荒く阪妻、千恵蔵をはじめ直木三十五を代表者にたてた月形竜之介などが続々と俳優プロダクションを設立、彼もその間を転々と歩きまわった末、昭和二年に衣笠貞之助映画連盟が発足するに及びやっと助監督の座にたどりついたのである。考えれば大変な回り道をしたもので十三年目にやっと安住の地をみつけたことになる。

その かわり助監督生活は短く、わずか一年で一本に昇進した。しかしそれまでの苦労が多かっただけにいざ助監督になってみると俳優のあらや脚本のミスが眼について腹をたてることがしばしばだった。こうしていつしか「イナカン」という愛称が奉られたのである。いまでは稲垣監督を詰めて「イナカン」だといわれているが、本当の由来はそうではない。つまり彼が衣笠監督のチーフとして活躍中、俳優の演技にいつも「アカン、アカン、アカン」と早口なダメをおしたそうだ。これが早いから、きいていると「カン、カン、カン」ときこえる。従って「衣笠先生も変らず「カン、カン」といってまあこんな具合になったのだ。そこで彼を称して「イナカン」だということになったのだが、ご本人のイナカン氏は平気で相変らず「カン、カン」といってうるさいが稲垣チーフもうるさい。あゝやられちゃあ役者だってカンスケになる。それにあのカンカンが気にいらねエ」と、いた。

まったくの話、彼にとって十三年目で獲得した助監督の座がやっと天下太平に彼の行く道だと知ったからだ。そして翌三年千恵蔵プロで「天下太平記」を演出し、稲垣監督と書いてある椅子に初めて掛けて小声でつぶやいた。「月は晴れても心は闇だ。いやアカン、心は天下太平だ、フフフ」と…。





宝塚新芸座、九月再上京

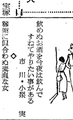
宝塚新芸座は九月に再度上京、東京宝塚劇場に出演することが決定した。演しものは東宝歌舞伎の向うを張って宝塚歌舞伎と称する「木下藤吉郎」十六場（構成・演出は白井鉄造）ほかラジオで知られた「漫才学校」などを上演するが、主なる出演者はミスワカサ、島ひろし、夢路いとし、喜味こいし、ミヤコ蝶々、南都雄二、秋田Aスケ、秋田Bスケ、嵐三右衛門、片岡右衛門、大江将夫、松福亭松之助、梅香ふみ子、双葉弘子などで、宝塚歌劇団からも踊り子が賛助出演する。

俳優座演劇ゼミナール

十一日—二十四日、六本木俳優座劇場で、毎夕六時半から。第一部は「世界演劇の傾向と演劇雑感」で、ドイツ、中国・南欧、日本、フランス、英米、ソ連・東欧の各部門につき、千田是也、黎波、会田由、岡倉士朗、尾崎宏次、鈴木力衛、福田恆存の各氏を講師として講演があり、その各々に添えて、各国演劇の観劇談をそれぞれ成瀬無極、久保田万太郎、小宮豊隆、辰野隆、福原麟太郎、秋田雨雀の各氏が行う。第二部は「演劇教室」で、田中千禾夫作「おふくろ」一幕を中心に作者、演出家、装置家、照明家、効果プランナー、俳優、舞台監督が舞台での実際を受講者に勉強させようというもの。講師は田中千禾夫、千田是也、伊藤熹朔、篠木佐夫、園田芳竜、水品春樹、永井智雄、田村秋子など。受講料は一部が六日間通じ四五〇円、一日のみ一〇〇円。二部は同じく六日間通し三五〇円、一日のみ八〇円。申込希望者は 俳優座 劇場前売所または俳優座演劇研究所受付（電話（48）四八四〇、六四四六）へ。

山遊亭金太郎「やまうば」会　十六日五時半、本牧亭。「景清」「仔猫」ほか、三木助、貞花、金蔵、夢楽、タア坊、ラッパ・奥佐子、松旭斎すみ江も出演。

名選 都々逸



石井きんざ選

化粧落せばまぬけた素顔　惚れもへちまもない女　浦和・尾迫　通夫

やっと思いが叶った今宵　二人にうれしい湯のかおり　文京・木村いつ秋

濁りを知らない乙女を夜の　角にたたせる敗けた国　荒川・松永　志ん

飲めぬお酒を今夜は飲んで　すねてやりたい事がある　市川・小泉　実

◇

稼業に似合わぬ素直な女　抱けば震えるうぶな奴　選者

はと笛



▽…段四郎の長男の市川団子は慶応高校の生徒だが、親ゆずりで利口なところからなかなかの人気者。こんど学校の演劇部公演でモチはモチ屋？ とばかりスチーヴンスンの「宝島」の脚色をやることになった。

▽…そこで家へ帰ると一生けん命原稿用紙とニラメッコしているが肝心の団子より両親の方が心配してああしろこうしろと応援、果てはおジイちゃんの猿之助にくるという騒ぎだったが、できあがった脚本をみた猿之助は「これはいい。特別出演しようか」孫の可愛いのは誰も同じとみえる。

【写真は市川団子】

その道をきく ⑩

その道の成功者、権威者といわれる人の苦難の道は、そのままわれわれの光りでもある。いかにして、今日の大をなしたか？ これが"その道をきく"特集の目的である。

レースと共に生きる

昭和レース社長　佐々井末雄氏

夏の女性は、金魚鉢にかえった金魚のようだ。男がYシャツにネクタイ、ご丁寧に背広まで着こんで汗を流しているのに比べると、爽颯と薄物、特にこの頃流行の透明衣料を着て歩く姿は、いかにも涼しげでうらやましい。しかし同じ透明衣料といってもナイロンは見てくれだけで本当は少しも涼しくないといわれるが、そういう意味でも、又美的感覚の上でもナイロンに勝り、上品なのが昔からあるレースである。特に最近は化繊製品もあって、強さでもひけを取らず、今年の夏のニューモードとして人気の頂点。このレースを扱って、早く言えば流行の源を作るのが、中央区日本橋桶町五の「昭和レース株式会社」である。

社長佐々井末雄氏は、レース界の大御所たる大阪出口商店に二十五年勤続した苦労人。仕事以外は何も考えず、ただひたすらレースに全身全霊を打ち込んで来たというから、いわばレースと結婚したみたいな人だ。二十四年独立して精励、遂に"レースの昭和"といわれる大店にまでなった。大阪の生れ。ご趣味は？ と聞いたら、ニッコリ笑って「レースだよ」と答えたあたり、なかなかのユーモア人でもある。



昭和レースK.K.社長佐々井末雄氏

美を創る群像

東京ファッションクラブのスター達

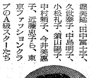
婦人服の流行を創っているのはデザイナーばかりではない。それは岩間敬子、ヘレン・ヒギンズ、渥美延、田中富士子、久世泰子、中島明子、小松礼子、須山陽子、中村頼子、今井美恵子、近藤忠子ら、東京ファッションクラブのA級スターたちである。今や映画女優、或いはそれ以上に女性たちの欲望をそそるファッションモデルは、近代日本の代表的女性といっていい存在だ。



ヘレン ヒギンズ



渥美延



岩間敬子

センスのいい苦労人

内田商会 社長 岩井五十氏

昭和レースと並んで日本橋界隈にその道を歩む「内田商会」は馬喰町三ノ五番地にある。流行の先端をゆく商売だけあって、社長岩井五十氏は時代感覚に鋭敏な人だ。同業の池田平三郎商店に十七年間勤務し、その間昭和十六年には陸軍の一兵として南方で転戦、非常に危険なめにも幾度か合って死線を越えた。二十一年復員して翌二十二年に株式会社で発足、終戦直後の混乱時代にセンスのいいレース地を発売して人気を呼んで以来、堅実をモットーとして、順風に帆をハラムように今日まで来たが、それは一つに社長岩井五十氏の人柄と時代感覚のよさに起因している。横浜市生れ、当年五十四歳の働き盛りである。



株式会社内田商会 社長 岩井五十氏

売り出した"味の浜藤"

三十年の苦闘遂に実る



株式会社浜藤商店 社長 森口二三氏

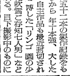
「浜藤」と聞けば、それとうなずく家庭の主婦は多い。殿方は何の気なしに食卓に向っているが、夜のおでん種なら大がい「浜藤」の品物だ。その他カマボコ、チクワなどの煉製品、酒の肴にうまい鰊、鮭などの燻製品は、ちょっとセンスのある主婦なら「浜藤」と指定して買う。一流食品店、デパートの店頭を飾る「浜藤」の食料品とは一体どんな生れ方をしたのだろうか？

本社は東京都中央区月島西河岸通り五丁目というから、先ずこの種の場所、業者としては最上の場所。社長 森口二三氏はかなり変った出の人だ。大正十一年、日本を襲った経済恐慌で、倒産した銀行は数多いが、森口氏の勤めていた銀行もその一つ。つまりもとをただせば一介の銀行員に過ぎなかったのだから面白い。当時支店長の地位にあったというから、そのままつづけば或いは日本を背負って立つ金融人になったかも知れないが、そのとき百八十度の転回を決して上京、小田原町に海産物商浜藤商店を開いた。震災復興の大東京に味のよい優秀な食物を提供しようと心がけたという純粋な心がけが以来三十年、遂に実を結んで今日の浜藤を築いたといっていいだろう。やはり大成する器の人である。現在従業員百六十名、東京のれん会のほか、渋谷、池袋、銀座松屋に店舗をもっている。

映画界にエポックを画す新芸プロ

美空ひばり、中村錦之助、久保幸江など十指に余るスターを育て世に送った功労者、福島通人氏がサイハイを振るのが、映画界のダークホース「新芸術プロダクション」である。昭和二十六年創立以来、既に五十二本の製作記録をもつというから年十本強、大した成績だ。自主作品も最近封切されて人気を博した「リンゴ園の少女」「花吹雪ご存知七人男」など十指に余る。目下撮影中のものに「たけくらべ」があり、その好評ぶりには映画界挙げて賞讃の言を惜しまない。

この新芸プロに属するスターには、前記美空ひばり、中村錦之助のほか、川田晴久とダイナ・ブラザース、堺駿二、山茶花究、星十郎、北原隆、久保幸江、丹下キヨ子、フォア・ブラザース、レッド・スターズなど笑いに歌に日本を代表する顔がズラリ。この人々がみんな福島氏を中心にして一家族のように和気アイアイと仕事をしている姿は映画界としては驚異のものとさえいわれている。おして福島氏の手腕、人格も判ろうというものだ。



福島通人氏